

# 日本遺産

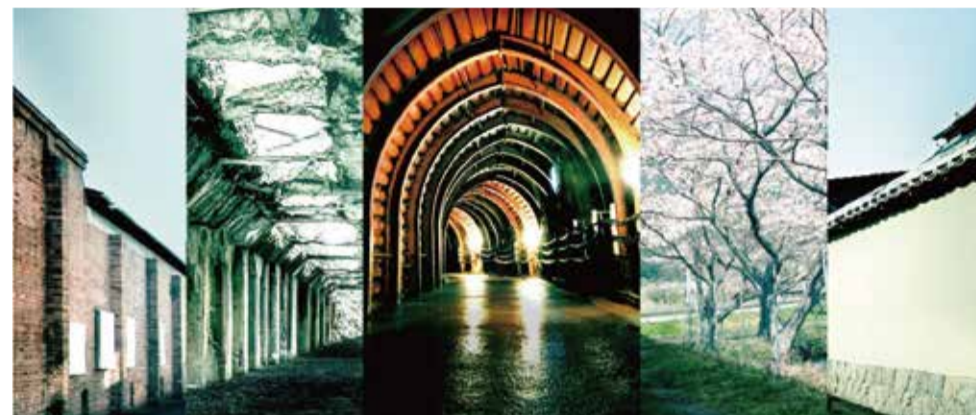
Japan Heritage

地域の歴史的魅力や特色を通じて  
日本の文化・伝統を語るストーリーとして  
全国で104編が認定されています。

申請タイトル 2017年4月28日 日本遺産 認定

ほんたん  
播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道  
～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～

兵庫県朝来市 〔通名申請〕 姫路市 福崎町 市川町 神河町 養父市



兵庫県中央部の播但地域。そこに姫路・飾磨港から生野鉱山へと南北一直線に貫く道があります、「銀の馬車道」です。さらに明延鉱山へと「鉱石の道」が続きます。わが国屈指の鉱山群をめざす全長73kmのこの道は、明治の面影を残す宿場町を経て鉱山まちへ、さらに歩を進めると各鉱山の静謐とした坑道にたどり着きます。近代化の始発点にして、この道の終着点となる鉱山群へと向かう旅は、鉱山まちが放ついぶし銀の景観と生活の今昔に触れることができ、鉱物資源大国日本の記憶へといざないます。

## 新時代を切り開くため、世界へ追いつくために、一步を踏み出す鉱山開発

### 日本初の高速産業道路「銀の馬車道」

日本初の高速産業道路と言われる「銀の馬車道」は、明治9年播磨の飾磨港（現姫路港）と49km北の生野鉱山とを結ぶために造られました。道の起点となる飾磨港周辺には、生野産のレンガで作られた「飾磨津物揚場」跡があり、船で運ばれた機械や物資等を生野へ運ぶための道でした。建設ルートは最短・平坦を選び取り、重さに耐え得る画期的な構造を持った馬車専用道でした。前例もマニュアルもない、日本初の「舗装」された道をつくることはその当時、想像を絶する一大プロジェクトでした。



銀の馬車道  
GIN NO BASHAMICHI

現代につながる「ものづくり」の原点に触れる

### 時代は明治 世界との出会いから近代化へ 鉱山が生んだ2つの「道」

鎖国により貿易や海外との交通を制限したことで、日本は世界にあらゆる分野で大きな遅れをとりました。明治政府は産業技術で世界に追いつくため、近代化を先導する模範鉱山として、生野を西洋の技術を導入した日本初の官営鉱山としました。動力の機械化、火薬による採掘、それに耐えられる坑道、水銀を使った製錬など、全ての技術が当時の日本人が初めて出会う体験でした。  
鉱山開発には、鉱山自体の技術革新はもちろん、船で運ばれる機械や物資等をなるべく最短で運ぶことが必要でした。  
鉱山開発のためには「銀の馬車道」・「鉱石の道」という全長73kmの道が必要となりました。今回認定された日本遺産のストーリーは、2つの「道」を中心に、手作業から機械化へと変わる現代まで続く「ものづくり」の大きな変革の時代に触れる物語です。



### 近代日本 鉱山開発の軌跡「鉱石の道」

生野から北へ24kmとつづく「鉱石の道」。風格ある日本最古の全鋼鉄製の橋を過ぎ、東洋一の規模を誇った神子畑選鉱場にたどり着きます。さらにその先は明延鉱山。総延長550kmにもおよぶ坑道から鉱石を運び出すトロッキ軌道をめぐらせ、地下1,000mの奥底へとつながっています。先端技術を取り入れた、レールがつくる「鉄の道」は、鉱山採掘に目覚ましい「スピード」をもたらしました。  
神子畑と明延間には、鉱石と人を運んだ「明神電車」が走っていました。運賃が1円だったことから「1円電車」と親しまれ、今に姿を残しています。



鉱石の道  
産・業・遺・産  
明延・神子畑・生野



日本近代化の原点  
生野鉱山

想像を絶するほどに地中深く、  
金・銀・銅を求め掘り続けた鉱夫たちの  
息遣いが聞こえてきそうです。

### 東洋一の規模 24時間稼働した「不夜城」 神子畑選鉱場

# IKUNO NEWS

銀谷祭りに合わせて見学しよう！

## 生野鉱山近代化産業遺産 特別公開



- [公開時間] 10:30～11:30 (小雨決行)
- [申込受付] 銀谷祭り当日(29日) 10:00～10:30 【先着50名】
- [申込場所] 三菱マテリアル(株)生野事業所正門内 現地にて
- [交通手段] 無料シャトルバスをご利用ください(マップ面記載)  
●自家用車 (事業所前駐車場、山神社駐車場) / 銀谷祭り会場から徒歩15分

特別公開する見学施設 【重要文化的景観の重要な構成要素】

- ① 旧混こう所(現総合事務所) / ② 中門休憩所 購買会
- ※見学の際はスタッフの指示に必ず従ってください。

[案内解説]  
三菱マテリアル(株)生野事業所長 吉武俊一氏 / 朝来市文化財課 ほか

主催：朝来市教育委員会 協力：三菱マテリアル(株)生野事業所  
【問合せ先】朝来市教育委員会 文化財課 Tel：079-670-7330 / Fax 079-670-7333 / E-mail bunkazai@city.asago.lg.jp

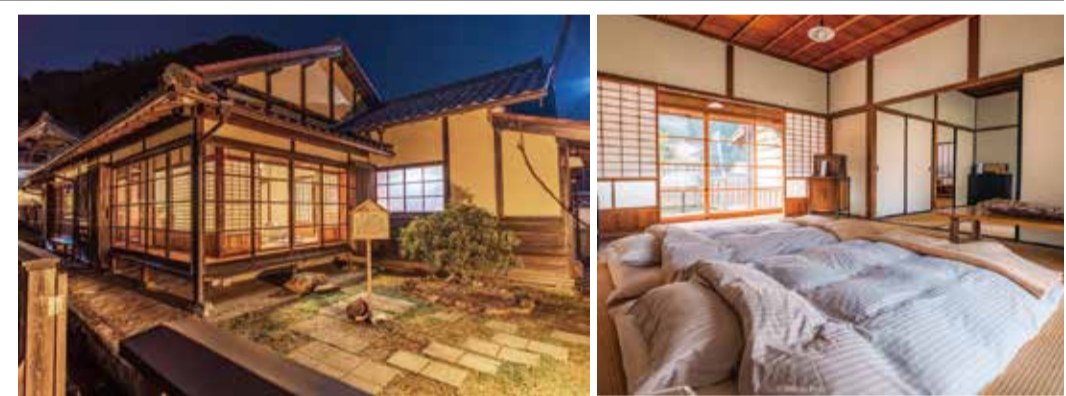
### 生野でくつろぎのひとときを



#### 【温泉】黒川温泉 美人の湯

生野溪谷の大自然に囲まれた黒川温泉。お隣の大名寺の花園から湧き出た神秘的な温泉は炭酸水素イオンを大量に含むアルカリ性単純温泉で、肌に優しい「美人の湯」。  
館内にはお土産コーナー、ご当地グルメや地域特産品を提供するお食事処もあります。

【住所】兵庫県朝来市生野町黒川 457-1  
【営業日】5月・6月・9月・10月  
平日 11:00～19:00 (受付終了 18:30)  
土日祝 11:00～20:00 (受付終了 19:00)  
●その他の月/お食事処は営業時間が異なります。詳しくはWebサイトにて。  
【設備】毎週水曜日(祝日の場合は営業)  
【料金】大人 800円(中学生以上) / 子供 400円(小学生) / 幼児 100円(0歳～)



#### 【宿泊】IKUNO STAY (旧鉱山職員宿舎(甲社宅))

明治9年(1876年)頃、明治政府が建てた旧生野鉱山職員宿舎で、日本国内に残っている官舎及び社宅としては最古級の建物です。現在は朝来市の文化財に指定されている歴史的な建物で、往時の生活に思いを馳せながらおくつろぎください。  
過ぎ去った時間を彷彿とさせる、当時の家具などを活かしつつ、お風呂も再現。当時の日本を肌で感じ、ゆっくりとしたスローライフを。窓からは星がととても綺麗です。

【住所】兵庫県朝来市生野町口銀谷 697-1  
【チェックイン】16:00～21:00  
【チェックアウト】11:00  
【設備】Wi-Fi完備 / キッチン / 敷地内無料駐車場 / エアコン / バスタブ / ヘアドライヤー / 冷蔵庫  
【Webサイト】https://www.ikunostay.com



朝来市観光協会 生野支部Webサイト

## 生野NAVI

かつて日本有数の鉱山のまちとして栄えた朝来市生野町。移り変わる景色とともに、生野町の「今」をナビゲートします。

https://www.ikuno-kankou.jp

イベントアンケートにご協力をお願いします  
QRコードよりアンケートフォームをご確認ください。